

## 新ルールに関する Q&A

### 頭部へのチェックについて、マッチとマイナーの判断基準

#### 48.1. イリーガル・チェック・トゥ・ザ・ヘッド

【ルール変更資料の解説より】

ペナルティの名称が変更されました。ペナルティとしては 2 または MP のみ。2 は偶発的で MP はそれ以外となるが英文では「結構危険な行為」と記載されています。このペナルティ自体が危険な行為です。

→ほとんどマイナーはないと解釈できます。

### スルーフットとクリッピングの明確な判断基準

#### 44.1 クリッピング

「クリッピング」または「ローヒット」とは、あらゆる方向から相手の膝部分や膝下に体を投げ出すことである。プレーヤーは、「クリッピング」の方法でチェックを行ったり、自分の体勢を低くして相手の膝部分や膝下にチェックを行ったりしてはならない。

不正な「ローヒット」とは、氷上に両方のスケート靴がついているかどうかにかかわらず、プレーヤーが相手の膝部分をチェックすることだけを目的に行うチェックのことである。プレーヤーは、相手の膝にチェックするために体勢を低くしてはならない。プレーヤーは、ボディチェックを受けることを避けるためにボード近くでしゃがみ、それにより相手を自分の上に倒れ込ませてはならない。

#### 52.1 スルー・フットイング

「スルー・フットイング」とは、プレーヤーが足や脚を使って相手の足を下から叩いたり蹴ったりするか、腕や肘で相手の上半身を後ろに押し、同時に脚を前に出す動作により相手の足を下から叩いたり蹴ったりし、相手を氷上に激しく転倒させる行為である。

→マッチ

### フェイスオフサイドの選択権可能なケースは何項目か

- アイシングの後<sup>(注)</sup>
- パワープレー開始時
- ゴールポストがディフェンディングプレーヤーによって誤って移動され、プレーの停止を引き起こした場合<sup>(注)</sup>
- 攻撃側のチームがセンターラインの自陣からエンドゾーンにパックを打ち込み、相手ゴールキーパーがパックをフリーズさせてプレーが停止した場合<sup>(注)</sup>

(注)の場合、ディフェンディングプレーヤーのチェンジはできません

### ベンチからの大声に関して、「作戦上必要不可欠な用語は認める」の詳細

学生事業委員会の見解に準ずる